

保護者・地域のみなさまへ

《令和4年度2学期》

学校評価の結果と3学期重点努力目標

豊川市立一宮中学校

令和4年度2学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

9月に『2学期重点努力目標』をお示し、この2学期、本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めてまいりました。

12月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、個別懇談会の折にご協力くださり、ありがとうございました。

この結果をもとに、新たに『3学期の重点努力目標』を設定しました。今後ともご協力、よろしくお願いいたします。

なお、本校のホームページにも載っていますので、ご覧ください。本校のホームページへのアクセスについては、次の方法で行ってください。

「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

※ ホームページには、学校評価以外にも本校についてのいろいろな情報が載っています。ぜひ、ご覧ください。



一宮中学校 学校評価委員会

2学期を振り返って

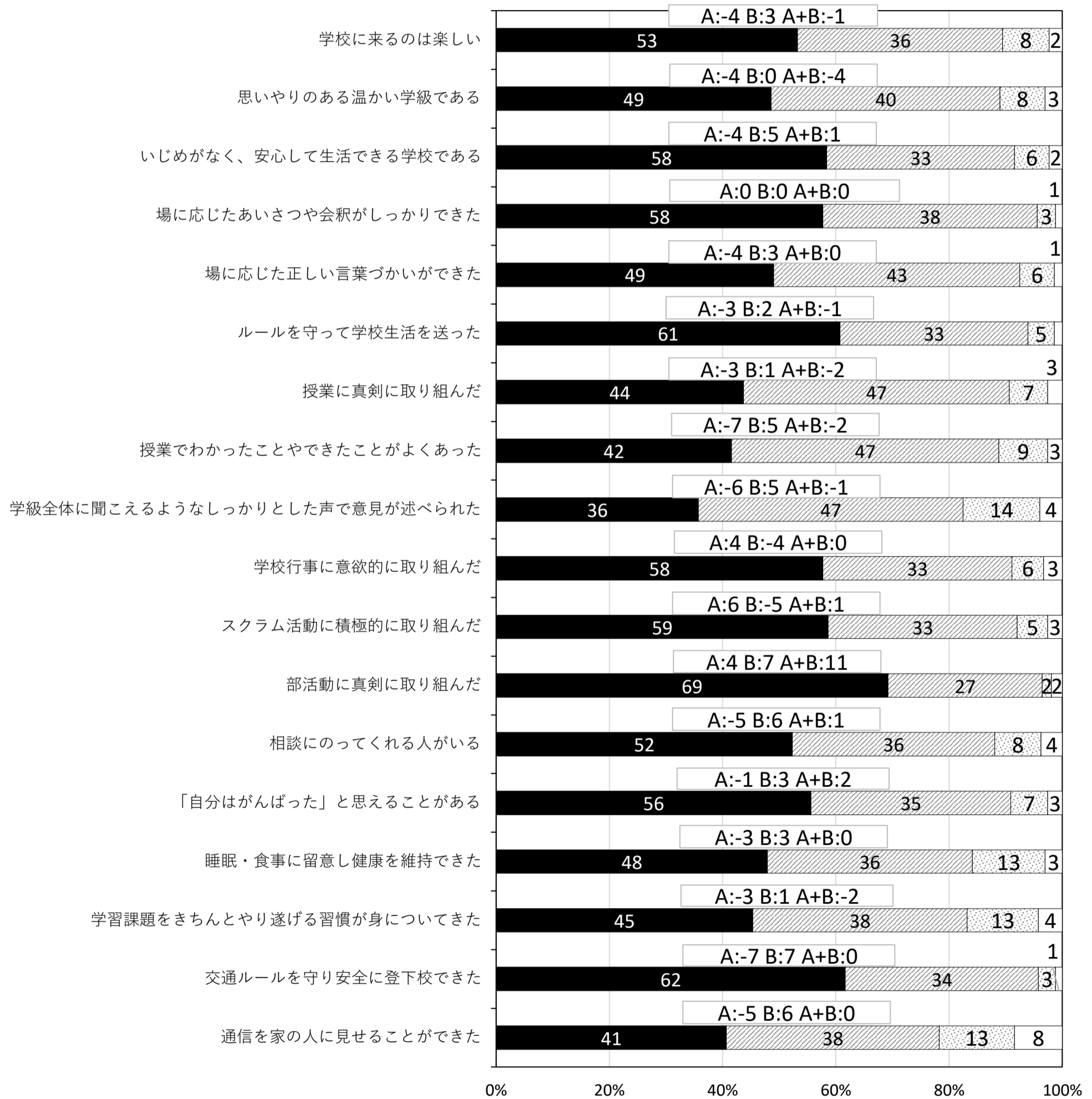
実 施 日	主 な で き ご と
9月 1日 (木)	2学期始業式
9月 8日 (木)	第3回PTA運営委員会・委員会
9月21日 (水)	生徒総会、後期生徒会役員選挙立会演説会・投票
9月29日 (木)	2学期中間テスト PTAあいさつ運動 (29日)
～30日 (金)	
10月15日 (土)	豊川市体育表彰 (生徒8名) 【午前】 一中祭 (スクラム演技) 【午前】 【最優秀賞】 Aスクラム 一中祭 (生徒パフォーマンス視聴) 【午後】
10月19日 (火)	第2回学校運営協議会
10月22日 (土)	2年マナー講座
10月26日 (水)	東三河中学校駅伝大会 (男子31位・女子22位)
	1年キャリア教育講演会
11月 2日 (水)	※元新聞記者の方お招きし、講話をしていただきました。 3年進路説明会
11月 8日 (火)	
～10日 (金)	2年職場体験学習 ※延べ66事業所で働くことの大変さと意義を学びました。
11月16日 (水)	
～18日 (金)	2学期期末テスト PTAあいさつ運動 (16日)
11月16日 (水)	
11月30日 (水)	第2回一宮校区生徒指導連絡協議会 薬物乱用防止教室 (2年生)
12月 3日 (土)	合唱コンクール 【最優秀賞】 1年D組 【優秀賞】 1年F組、1年A組 2年B組 2年D組 3年C組 3年A組 ※感染症対策として保護者参観は在籍学年のみの入れ替え制としました。 第2回資源回収 ※ご協力、ありがとうございました。
12月 6日 (火)	2学期個別懇談会
～ 9日 (金)	
12月 7日 (水)	校内マラソン大会 ※各学年男女別で実施しました。 【学級総合優勝】 1年C組, 2年C組, 3年C組 【スクラム対抗優勝】 Cスクラム 第2回学校保健委員会 ※校医の今泉有美子先生をお招きし、演題「メンタルヘルスについて ～主に思春期の～」を講演していただきました。 PTA教養講座「リフレッシュヨガ」 ※講師 中西直子様
12月12日 (月)	一宮中学校・一宮中学校PTA主催 教育講演会 (人権集会) ※中京テレビアナウンサー 佐藤啓氏をお迎えし、演題「中学生時代に憧れたこの仕事」を講演していただきました。
12月23日 (金)	2学期終業式

令和4年度2学期末 「生徒アンケート」結果

評価基準

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う ▩ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

R4 1学期との比較

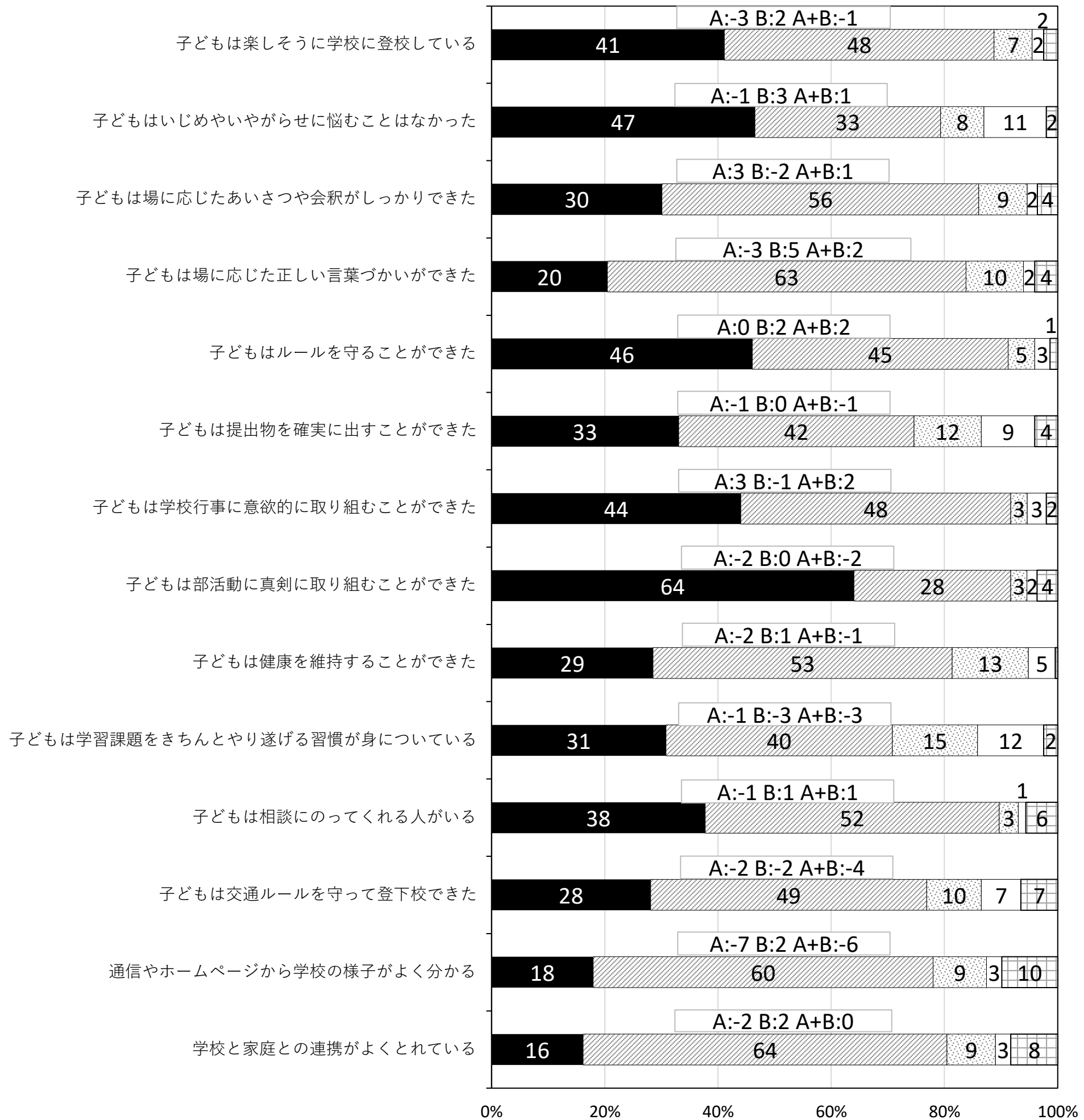


令和4年度2学期末 「保護者アンケート」 結果

評価基準

- そう思う
- ▨ どちらかといえばそう思う
- ▩ どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない

R4 1学期との比較

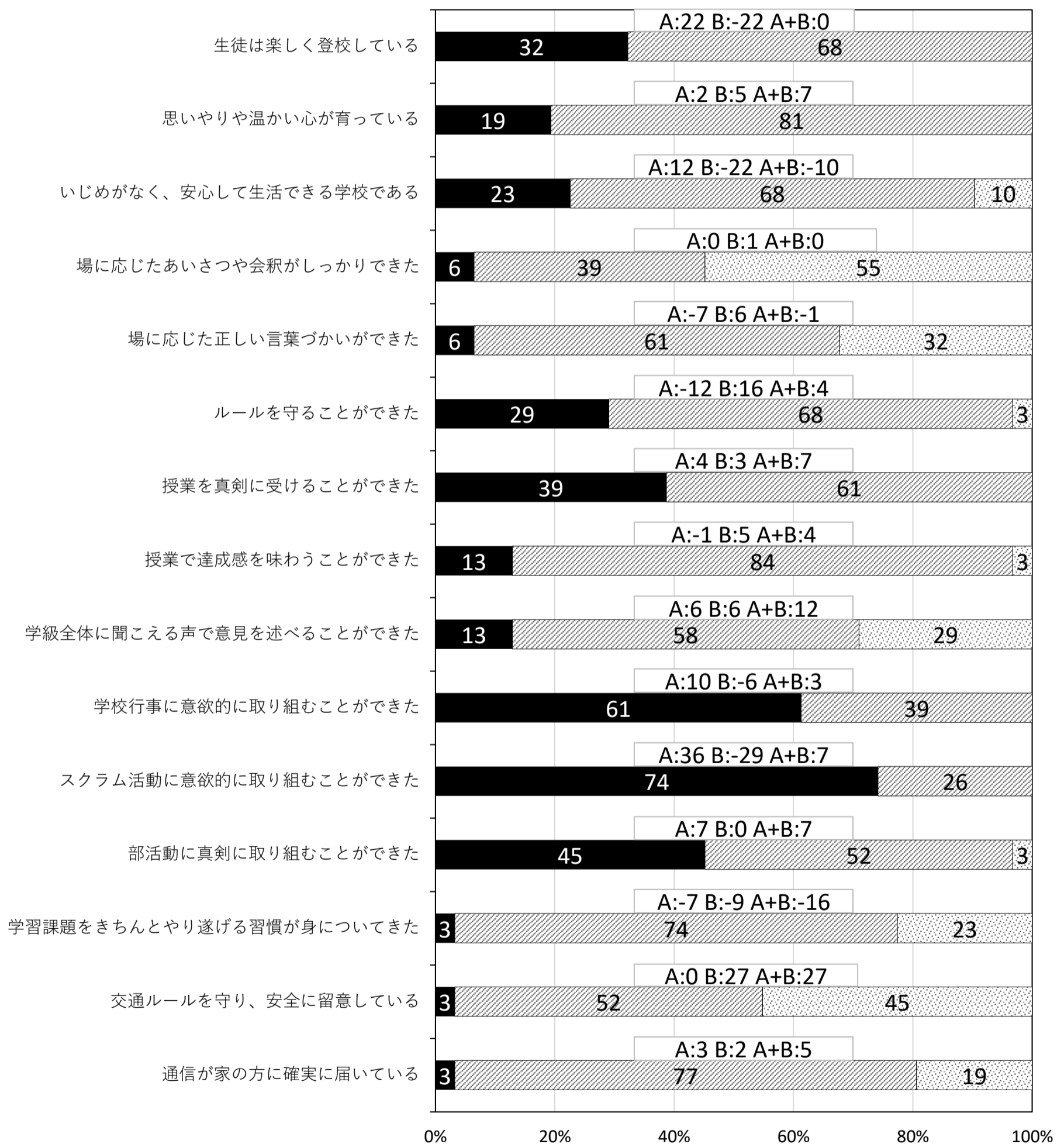


令和4年度2学期末 「教職員アンケート」結果

評価基準

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う ▩ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

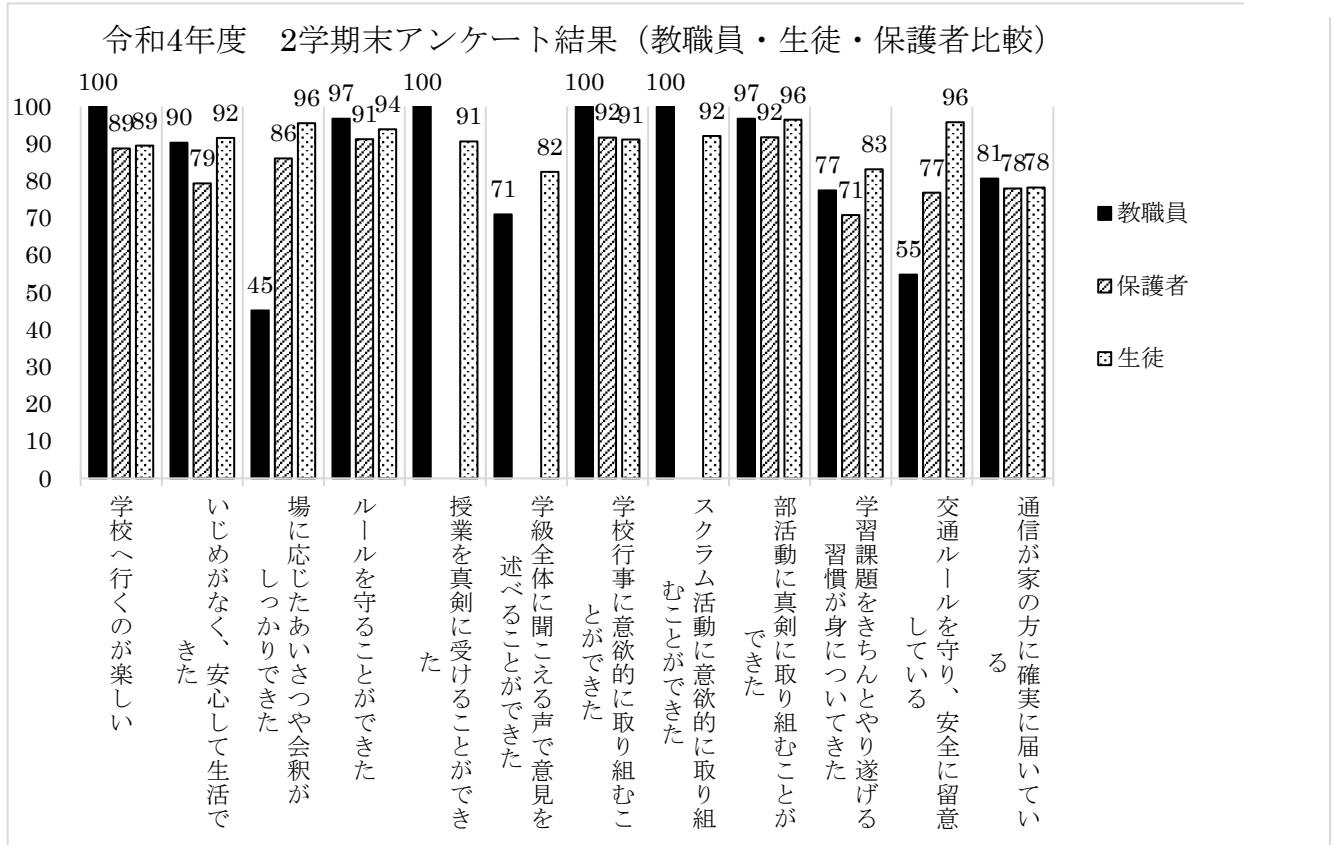
R4 1学期との比較



令和4年度 2学期末アンケート結果を受けて

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」 「ルールを守って生活できた」

「学校行事に意欲的に取り組むことができた」 「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」 「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

上記にあげた項目は三者（二者）とも90%程度の高評価を得た項目です。1学期のアンケート結果と比較すると項目に変化はありませんでした。教師アンケートから、「学級全体に聞こえる声で…」と「交通ルールを守り…」の項目で数値が上がりました。学校では、道徳の授業を重視し、朝読書の時間を利用した道徳の授業「朝道徳」や一宮中学校の特色であるスクラム活動を活用し異学年の集団で行う「スクラム道徳」、担任による授業ではなく学年職員の持ち回りで授業を行う「ローテーション道徳」を実践しています。「伝えたい、聞きたい」を合言葉に授業などを展開しており、生徒の自己肯定感が高まり、一人ひとりが自信をもって考えを述べることができたと感じます。「いじめがなく…」の項目では教師の数値は下がりましたが、生徒・保護者の数値は若干上がりました。今後もこの数値が上がるように、教職員と保護者が連携し、安心安全な学校づくりを目指していきたいと思います。「交通

ルールを…」の項目では、生徒の数値に変化はありませんが、保護者の数値が若干下がりました。教師の数値は倍増しました。生徒の交通ルールへの意識は高まっているようですが、日ごろの様子を見ると一部ではありますが、まだまだ意識の低さを感じるところがあると思います。交通ルールや登下校のマナー面について、今後も学級活動や集会での指導、交通立ち番などの活動を通して、地域の方に迷惑をかけないように指導を継続していきます。

本年度1学期との比較（A+Bが5%以上変化した項目のみ）

- 「いじめがなく、安心して生活できる学校である」 → 教師10%ダウン
- 「授業を真剣に受けることができた」 → 教師7%アップ
- 「学級全体に聞こえる声で意見を述べる事ができた」 → 教師12%アップ
- 「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」 → 教師7%アップ
- 「部活動に真剣に取り組むことができた」 → 教師7%アップ
- 「学習課題をきちんとやり遂げる習慣が身についてきた」 → 教師16%ダウン
- 「交通ルールを守り、安全に留意している」 → 教師27%アップ
- 「通信が家の方に確実に届いている」 → 保護者6%ダウン 教師5%アップ

生徒アンケートからは5%以上の変化項目はありませんでした。保護者アンケートからは5%以上の変化項目として「通信が家の方に確実に…」がありました。学校からの配付物がきちんと家庭に届くように指導していきます。教師のアンケートは母数が少ないため変動が大きいです。おおむね生徒の成長が感じられるという評価となっています。いまだにコロナ禍の中にあり、感染症拡大防止に取り組みながらの学校教育になりますが、今後もこの数値を意識しながら教育活動を進めていきたいと思っております。

学校の様子については学校通信・学年通信・保健だよりなどを、お子様を通じてお知らせしています。また、ホームページでも積極的にお伝えしています。ぜひ、ご覧ください。

☞「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思っております。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

【保護者の皆様へ】

本校の学校評価は今年度から「google フォーム」を利用して回答していただきました。2学期学校評価「保護者アンケート」の回答率は90%に近い状況でした。学校評価へのお取り組みありがとうございました。

2学期 学校経営評価のまとめ

R4. 12 教務

★学校経営評価結果

	1	2(1)	2(2)	2(3)	3(1)	3(2)	4	5	6	7
5満足	2人	3人	3人	2人	5人	1人	9人	2人	4人	3人
4ほぼ満足	24人	21人	19人	9人	15人	18人	15人	23人	25人	23人
3大体よい	5人	7人	10人	14人	11人	12人	8人	6人	2人	6人
2やや努力不足	1人	1人	0人	7人	1人	1人	0人	1人	1人	0人
1努力不足	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
平均	3.9	3.8	3.8	3.2	3.8	3.6	4	3.8	4	3.9

1学期の 全平均	3.67
2学期の 全平均	3.80

アンケート 内容	1. 教育目標の具現化に向けた取り組み (自ら学び、自ら考え、豊かな心を持って、たくましく生きる生徒の育成)
	2. 本年度の重点努力目標に対する具体的な取り組み
	(1) 生徒一人ひとりに生きる喜びと自信を持たせる心づくり (生徒指導)
	(2) 信頼される学校づくり
	(3) 気持ちにゆとりがもてる環境づくり
	3. 「学校運営機構」に対する取り組み
	(1) 校務分掌
	(2) 部活指導
	4. 「現職研修」に対する取り組み
	5. 「教科指導」に対する取り組み
	6. 「学年経営」に対する取り組み
	7. 「学級運営」に対する取り組み

★考察

- ・1学期と比べると、全平均は若干上がっている。4「現職研修」と、6「学年経営」は平均値が「4」と高評価を得ることができた。
- ・2(3)の「気持ちにゆとりがもてる環境づくり」の評価が低い理由として、C日課にゆとりがないことが理由として多数あげられていた。(別紙参照)
来年度の一つの案として、6限までB日課でいき、一中タイムを15:20~15:55(35分)とする。そうすれば、朝の会の10分間と、1限までの10分間を確保できる。

令和4年度 3学期の重点努力目標

R5.1.10校長

1 学校評価／教師自己評価アンケート結果より

教師は4段階評価

《1学期末%》（2学期末）【R4 1学期末比】

ア 生徒一人一人に生きる喜びと自信をもたせる心づくり

生徒	(1) 学校に来るのが楽しい	《91%》	(89%)	【-2】
	(2) 温かな学級である	《93%》	(89%)	【-4】
	(3) いじめがなく安心して生活できる	《91%》	(91%)	【±0】
	(14) 自分がんばったと思う	《90%》	(91%)	【+1】
保護者	(1) 楽しそうに登校している	《90%》	(89%)	【-1】
教師	2-1 生徒一人ひとりの心づくり	《3.8》	(3.8)	【±0】

イ 確かな学力と豊かなコミュニケーション能力づくり

生徒	(7) 授業に真剣に取り組む	《93%》	(91%)	【-2】
	(8) 授業でわかった・できた	《91%》	(89%)	【-2】
	(9) しっかり意見が述べられる	《84%》	(83%)	【-1】
保護者	(6) 提出物が確実に出せる	《76%》	(75%)	【-1】
	(10) 学習課題がやり遂げられる	《75%》	(71%)	【-4】
教師	4 現職研修「主体的に学ぶ生徒の育成」への取組	《3.7》	(4.0)	【+0.3】

ウ 信頼される学校づくり

生徒	(4) あいさつや会釈ができる	《96%》	(96%)	【±0】
	(17) 交通ルールを守っている	《96%》	(96%)	【±0】
保護者	(13) 学校の様子がよくわかる	《84%》	(78%)	【-6】
	(14) 学校と家庭の連携がよい	《81%》	(80%)	【-1】
教師	2-2 信頼される学校づくり	《3.8》	(3.8)	【±0】

エ 気持ちにゆとりがもてる環境づくり

時間外在校等時間の現況（上段：令和3年度 下段：令和4年度）

R3	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
～45	23.5%	58.8%	35.3%	32.4%	100.0%	73.5%	47.1%	52.9%	70.6%	76.5%	79.4%	76.5%
45-80	52.9%	38.2%	50.0%	52.9%	0.0%	23.5%	41.2%	41.2%	26.5%	23.5%	20.6%	23.5%
80-100	14.7%	2.9%	14.7%	8.8%	0.0%	2.9%	11.8%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
100～	8.8%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

R4	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
～45	51.4%	48.6%	48.6%	80.0%	100.0%	68.6%	60.0%	71.4%	88.6%	0.0%	0.0%	0.0%
45-80	40.0%	42.9%	48.6%	20.0%	0.0%	28.6%	34.3%	25.7%	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%
80-100	8.6%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
100～	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

2 3学期の重点努力目標

ア およそ9割の生徒が「学校へ来るのが楽しい」「温かな学級である」「安心して生活できる」と回答しています。普段の授業や行事、スクラム活動などで笑顔があふれていると感じます。また、2学期は行事も多かったことから「自分がんばったと思う」生徒が少し増加したようでした。さらに、学校行事、スクラム活動、部活動に積極的取り組んだかどうかには、自信をもって「そう思う」と回答する生徒が増えました。

☞ **目指す自分の姿を意識した取組を実践します。また、不安や悩みをもっている生徒が相談しやすい環境をつくり、より多くの生徒が安心して楽しめるような教育活動を推進します。**

イ 授業や学習全般に対して、高い自己評価を維持しています。2学期は公開授業や授業研究会が多くあり、他校の先生がたに授業中の姿を見てもらう機会がたくさんありました。生徒の学ぶ姿がとてもよいと伝えてくださることが多くありました。自分の意見を堂々と発表することだけでなく、仲間の意見をしっかりと聞こうとする態度にもお褒めの言葉をいただきました。

☞ **学習課題について深く考えることや、他者の考えを参考にしてさらに自分の考えを深めることができるような学習過程を大切に、思考力、判断力、表現力の育成に努めます。**

ウ 感染症対策を講じながら、授業や行事への参加をしていただきました。学校生活について各種の通信が配付されていますが、実際に来校していただき生徒の姿を見ていただくことが最も理解していただけると感じます。

☞ **通信やご案内などのお便り配付時に、引き続き生徒へ呼びかけていきます。また、HPへの掲載や更新を積極的に行います。**

エ 2学期は多くの行事が次々と実施され、学校生活にゆとりをもつには至りませんでした。職員の自己評価「気持ちにゆとりがもてる」については、1学期に比べて0.2ポイント減少しました。職員が感じる慌たしさは、生徒にも伝わってしまいます。私たちが気持ちにゆとりをもてるような職場環境作りが必要だと感じました。職員の時間外在校等時間は、45時間から80時間未満であった割合が減少し、45時間未満になる割合が昨年度に比べて増加していると判断できます。しかし一部の職員に負担がかかっている実情は否めないため、改善の必要があります。

☞ **校時の見直しや各行事の反省や課題を生かして、来年度の計画を立てます。**